

令和6年9月5日（水） デーリー東北



全国高総文祭で最優秀賞を受賞したことを報告した三戸高クリエイティ部（前列）

全国高総文祭最優秀賞 三戸クリエイティ部

「町に貢献、思い実った」

県教育長らに喜び報告



たPRが全国募集生徒の増加につながった観点などから、高評価を受けたという。

第48回全国高校総合文化祭「清流の国 ぎふ総文2024」（7月31日～8月5日・岐阜県）の郷土研究公共・政策部門で最優秀賞を受賞した、青森県立三戸高の「クリエイティ部」が2日、県庁を訪ね、風張知子県教育長らに受賞の喜びを語った。

直町年行校長と赤井翔太教諭、2年生6人が訪問し「町に貢献したい思いが実った」などと述べた。風張教育長は「楽しいや好き、という気持ちが一番力になる。これからも頑張ってください」と激励した。

同部は生徒数と三戸町の人口の減少という課題を解決するため、高校を宣伝するポスターを制作したり、町内にあるカフェのロゴ制作、リノベーションに取り組んだりした。こうし

（磯野雄太郎）